

認知症作業療法 活動報告（概要）

神奈川県作業療法士会では、**2014年**に特設委員会として認知症対策委員会が設置されました。平成**29年**よりメンバーを一新し現在総勢**9名**の委員により（1）県内作業療法士のスキルアップ（2）作業療法の普及・啓発（3）他職種・団体との協働による認知症の普及・啓発を目的として**2017年**より活動を開始しました。**2018年度**は認知症の人と家族の会神奈川県支部との連携も始めました。

研修会事業（作業療法士のスキルアップ）

今年度は**7月**に開催し**55名**が参加しました。**OT協会**の必須項目にプラスした神奈川県版として、家族介護者でありかつ専門職でもある講師から認知症ケアの時代による変遷について学ぶとともに、対人援助職として忘れてはならない視点についての講演を追加し、参加者からも好評でした。チラシには神奈川県独自の「認知症の人と家族を支えるマーク」も盛り込みました。



作業療法の普及・啓発事業（ブログ「オレンジ☆マルシェ」運営）

神奈川県作業療法士会の公式ウェブサイト「認知症対策委員会」のブログ「オレンジ☆マルシェ」を開発・運営を開始しました。将来的には認知症関連のポータルサイトを目指し、作業療法士だけでなく関連職種やご家族ご本人にとっても役立つように「アクティビティ紹介」や「研修会」「イベント」や「本」や「制度」の紹介など幅広い内容を網羅することを目指しています。



行政・他団体との協働事業

県西地区で行政やさまざまな職能団体と協働して「認知症をにんちしよう会」に参画して**3年目**になります。年に**1回**開催されるシンポジウムやイベントで「顔の見える関係づくり」を通して地域住民への認知症および作業療法の普及・啓発に向けた取り組みを行っています。今年度はシンポジストとして出席、イベントではコグニサイズと**TMT**を行いました。



「認知症の人と家族の会」との協働事業

認知症の人と家族の会との連携をめざし、「つどい」にボランティアとして参加し、私たちが寄与できることについて具体的に提案するとともに認知症の人と家族の会からの要望について丁寧に相談しながら「継続して連携する」ことを大切にして進んでいきたいと考えています。今年度は情報の蓄積と共有化について具体的に検討を始めました、また家族懇談会へ講師として出席しました。



今後の展開

- ・ イベント時など委員会以外の会員も単発臨時に参加しやすい体制作り
- ・ 認知症の人と家族の会との連携を深める（つどいへの継続参加・本人支援）